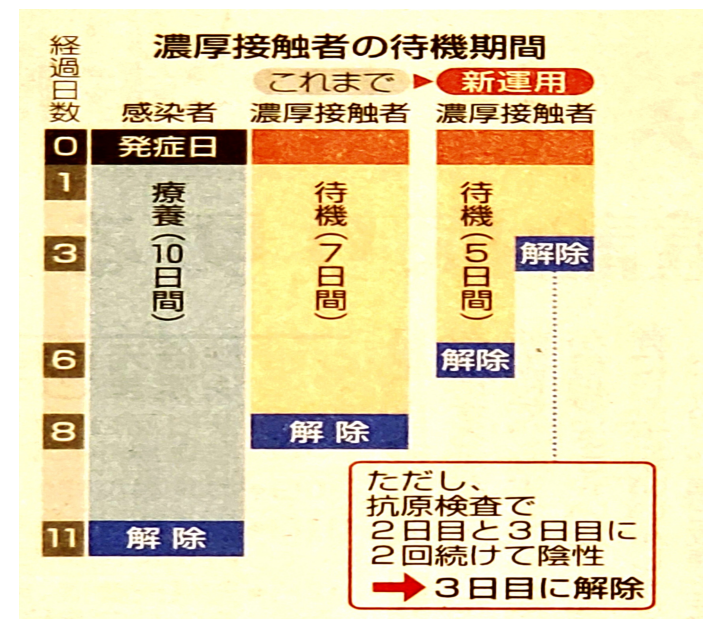


.....《お知らせ》.....
 過日、西日本新聞の一面に載ってましたが、コロナ陽性に本人がなったら、10日間の療養が課せられます。元気になっても仕事はできません。くれぐれも気をつけて下さい。



ニコニコBOX
 山田千恵R:内田前会長、村上前幹事、松井前SAA大変お疲れ様でした。
 原田和博R:親睦委員会の皆様、ありがとうございます。
 秋吉憲治R:前三役の皆様、お疲れ様でした。親睦委員の皆様、お疲れ様でした。
 浅倉隆浩R:ビアガーデン、遅れました。
 有門功太郎R:ビアガーデン、最高でした。
 有門信芳R:皆様、お疲れ様でした。
 石田之茂R:皆様、お疲れ様でした。楽しかったです。
 内田克彦R:思いがけず記念品を頂き、ありがとうございました。
 岡崎慎一R:親睦委員会の皆様、ありがとうございます。楽しかったです。

ニコニコBOX
 7月20日の合計31,000円
 累計80,000円

四つのテスト
 言行はこれに照らしてから

1、**真実**かどうか
 2、**みんなに公平**か
 3、**好意と友情**を深めるか
 4、**みんなのためになる**かどうか

ニコニコBOX
 緒方正憲R:内田前会長、村上前幹事、お疲れ様でした。
 金澤 隆R:久しぶりに皆さんと一緒に楽しめました。有難うございました。
 木村謙一R:ビアガーデン、久しぶりでした。前会長、幹事お疲れ様でした。
 工藤茂美R:夜間例会！楽しい例会！
 二十二豊R:親睦委員会の活動、全力で頑張ります。
 竹下元氣R:親睦委員会の皆様、ありがとうございます。楽しかったです。
 竹本一美R:久しぶりの夜間例会、楽しかったです。
 田淵哲朗R:ビアガーデン、楽しかったです。前会長、幹事お疲れ様でした。
 西村真人R:久々の屋上でのビアガーデン例会、ありがとうございました。
 西村 勝R:ビアガーデン例会、ありがとう！
 藤原妃呂R:ビアガーデン例会、天気が良くて楽しかったです。
 松田英昭R:ビアガーデン、楽しかったです。
 松山貞徳R:皆様、お疲れ様でした。有難うございました。
 村上哲二R:記念品、ありがとうございました。楽しかったです。
 安永結美R:今日はビアガーデン、最高！
 山口剛志R:ビアガーデン、楽しかったです。
 山本道治R:内田前会長、村上前幹事、お疲れ様でした。
 米原 宏R:今日は楽しかったです。

ニコニコBOX
 7月20日の合計31,000円
 累計80,000円

近 隣 R・C へ の メイクアップ の ご 案 内		
月曜日	小倉中央R.C	「リーガロイヤルホテル小倉」
火曜日	行橋R.C	「みやこホテル」
火曜日	小倉南R.C	「リーガロイヤルホテル小倉」
水曜日	田川R.C	「ザ・プリティッシュヒルズ」
水曜日	小倉東R.C	「ステーションホテル小倉」
木曜日	豊前R.C	「ニューいずみ」
木曜日	苅田R.C	「ブルーポートホテル」
金曜日	小倉R.C	「リーガロイヤルホテル小倉」
金曜日	豊前西R.C	「築上町リサイクルプラザ」

第1869回

Weekly Report

令和4年7月27日 No.4

国際ロータリー第2700地区行橋みやこロータリークラブ

「ロータリー、継続活動と変化」
 2022-2023年度 第2700地区
 ガバナー 西島英利

“強い絆で、祈る平和”
 2022-2023年度 行橋みやこRC
 会長 山田千恵

本日のプログラム	7月
◆開 会「点鐘」 ◆ロータリーソング「4つのテスト」 ◆お客様・ビジターご紹介 ◆会長挨拶 ◆幹事報告・委員会報告 ◆米山記念奨学委員会 ◆ニコニコBOX ◆閉 会「点鐘」	【ロータリーの誕生】 20世紀初頭のシカゴの街は著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語ってお互いの信頼の出来る公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという趣旨でロータリークラブという会合を考えました
例 会 予 定	出 席 報 告
◆8月 3日(水) 会員増強委員会 ◆8月10日(水) 国際奉仕委員会 ◆8月17日(水) 休会 ◆8月24日(水) 野村ガバナー補佐クラブ協議会 ◆8月30日(火) 西島ガバナー公式訪問 ◆9月 7日(水) クラブ協議会 ◆9月14日(水) 会報雑誌委員会	会員数:53名 メイクアップ: 3名 欠席者:15名 出席率71.70% お客様:秦江さん(米山奨学生) 小林祐介RA(アクトクラブ)
7 月 の お 誕 生 日	
竹本一美R(5日)・有門信芳R(9日) 村上哲二R(15日)・上垣正己R(16日) 西村真人R(17日) 細川智子様(7日)・大鶴美和様(17日) 柏木靖子様(22日)・平石アヤ様(23日)	

【会長の時間】

みなさんこんにちは、前回の夜間例会では晴天に恵まれ、楽しいひと時を過ごしたことを感謝申し上げます。
 さて、本日はロータリアンが必ず例会で歌う「四つのテスト」について、その歴史と私の見解をお話させてください。今から60年以上も前の大恐慌のさなか、一人のロータリアンが4項目からなる簡明な倫理指針を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになったこの四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。その一人のロータリアンとはハーバード・テイラー（ハーブ）氏です、彼は生まれつき裕福な家庭で育ったわけではなく、苦学した後、セールスマンとして成功をおさめ、その実力を買われ所属している会社の社長候補にもなっていたのです。そんな中、倒産寸前の会社の再建を依頼されて、社長候補にもなっていた会社を辞めて、これまでの給与の8割減という収入でクラブ・アルミニウム社の社長に就任しました。しかもそのうえ、運営資金に充てるため、自己資金6,100ドル（約840万円）を同社に投資したのです。人生にはその岐路に立つとき、進むべき道の選択を求められます。思い付きとは言えないけれど一種の賭けとも言えますね。そこで、会社運営のための倫理訓について構想をめぐらせたハーブ氏は最初、およそ100語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断しました。そこでさらに推敲を重ね、それを7つの項目にまとめたのです。四つのテストは当初は、7つのテストだったのです。これでも長いと考えた彼は、それを自問形式の4項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。のちにロータリーに採用され今日、生活や仕事の場面における会員の高潔性と高い倫理基準を要求する力強い指針となっています。

◆創 立・・・1984年4月3日
 ◆例会日・・・水曜日(12:30～13:30)
 ◆例会場・・・みやこホテル Tel 0930-23-1800 行橋市宮市町9-18
 ◆事務局・・・〒824-0005 行橋市中央1丁目9-50(行橋商工会議所 別館1階)
 TEL0930-25-0655 FAX0930-25-5700 E-mail:info@ym-rotary.club

◆会 長・・・山田千恵
 ◆副 会 長・・・石田之茂
 ◆幹 事・・・原田和博
 ◆会報雑誌委員長・・・長尾浩央
 ◆URL: https://ym-rotary.club

四つのテストは「言行はこれに照らしてから」で始まります。そして**1番目は「真実かどうか」**ですね。現代社会においては、無数の情報が瞬時に飛び交っている時代です。さて、みなさんは人とのコミュニケーションを図る時、言語つまり言葉を使います。言葉は言う側と聞き手では捉え方が100%一致することはないに等しいといえます。何故なら言う側と聞き手の経験、あるいは捉え方によって左右されるからです。さらに厄介なことに感情が伴っているのです。例えば「釣った魚は大きかった」と言う場合、言う側はこれまでに釣った魚と比べて真実を言っているかもしれないし、聞き手は水族館で見るクジラのように大きかったと想像するのもかもしれません。では実際の長さで表現したとします。それが大きいのか、中くらいなのか、百科事典などで比べてみないと判断できないときがあります。また、相手からどうしてもわかってもらえない時に「こんなこともわからないのか!」と言うことはありませんか。言わなくとも心の中で叫んでいることでしょう。そんな時は自分自身の伝達力を振り返ってみることも必要かと思ひます。このように日々の厄介ごとの根源はコミュニケーション不足と感情コントロールの欠如と言われています。つまり、たくさんの情報を耳にしたり、見たりしていく中でどれが真実かどうかは、判断し断定することはかなり難しいと考えます。なぜなら解釈は無数にあるからです。よく言う十人十色です。言い換えれば、他者とのコミュニケーションにおいて、真実を語ろうとする時、その真実は無数にある解釈のなかの1つであるかもしれないと理解することによって、自分の表現の仕方と相手に対する理解が深まるのではないかと思います。

2番目は「みんなに公平か」です。世の中に対してこの項目はかなりハードルが高いので、私はあえて、ロータリアンに対するテストとして捉えます。ロータリーの基本理念として定めたロータリーの目的に沿って、私たちは会費を納め、会員すべてが委員会活動、奉仕活動、理事会にと会合を重ね各々の事業を進めて行きます。それは決して私利私欲なく超我の精神でやっているのか、ロータリアン同志が公平に取り組んでいるのか、と問われているのではないかと考え、身が引き締まる思いがします。

3番目は「好意と友情を深めるか」になっています。私見ですが相手を理解し認めることから好意が生まれると思います。そしてロータリアンとして様々な事業を通じて協力しあい語りあう中で友情や絆が育まれていくように感じます。暑い中での奉仕活動、寒い中で野球大会の観戦と応援、炉辺会合へ向けての話し合いなどを通じてお互いを知り、ロータリアン同志の人となりを知ることが人生を豊かにする行程だと確信して私は今、行橋みやこロータリークラブの一員としてここにいます。

4番目は「みんなのためになるかどうか」です。全く主観的な言葉であり、判断基準にかなり迷うところがあるのではないかと考えます。つまり勝手な勘違いで、思い込みで、感謝の押し売りのような感じを受けとる方もおられるかと思ひます。

しかし、それで良いのだと私は考えます。結果は後からついて来るので、とりあえず行動することが大事なのだと思います。それが悪意でないのなら、思い込みでも良かれと考えて行動したのだから良しとします。もちろんロータリー活動においてはしっかりとしたデータと検討の基での行動による必要があります。私の最も好きな言葉にジャック・ルソーの「生きるとは呼吸することではない、行動することだ」とあります。希望や思いだけでは変化は生じないので、「たれば」で立ち止まらず、一步を踏み出すことが大事だと思います。結果はお楽しみと言うことで……。以上山田でした

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

【幹事報告】

本日の幹事報告はありません。

【本日のお客様】

米山奨学生の秦江さんです。今日はビアガーデン例会です。楽しんでください。

【委員会報告】

米山記念奨学委員会
米山記念奨学生の秦江山に米山奨学金が支給されました。



米山功労賞のご紹介
竹本Rに第2回米山功労賞の感謝状が来ています。今後共、宜しくお願い致します。

親睦委員会

皆さん、こんばんは。本日はビアガーデン夜間例会と直前会長・幹事・SAAの慰労会を兼ねています。ここで記念品を渡したいと思ひます。前会長・幹事・SAA 1年間お疲れ様でした。有難うございました。



ビアガーデン夜間例会 「みやこホテル」

令和4年7月20日(水)

